



えぐち
江口 かつる (55 歳)

現職
株式会社富士通コンピュータ
テクノロジーズ 人材開発室
社員



あらい よしかず
新井 義和 (46 歳)

現職
公立大学法人岩手県立大学
ソフトウェア情報学部
准教授



あき た とし ひろ
秋田 敏宏 (40 歳)

現職
独立行政法人国立高等専門学校機構
一関工業高等専門学校
未来創造工学科 准教授

ロボット製作体験による子供たちのロボット科学への理解増進

業績

「家族ロボット教室」は、富士通コンピュータテクノロジーズが主催し、小学校3年生から6年生を対象に、震災復興支援事業として平成23年度にスタートした。子供たちへロボット科学への興味関心を喚起し、初心者でもわかりやすい「教育用レゴマインドストーム」(自立型ロボット)を使用し、独自の教育プログラムの構築により、普及啓発と理解増進を図ってきた。

本活動は、平成23年度から5年間に渡り、継続して実施しており、平成28年7月末時点で開催回数46回、参加者数934組が参加している。県及び開催市町村が教室の運営を支援し、岩手県立大学、一関高専などの教員や学生がトレーナーとして参加するなど産学官一体の取組みとして活動を広げてきた。アンケートなどを基にトレーナーと意見交換を繰り返し、より複雑で高度な動きを取り入れたプログラムに変更するなど工夫を凝らしてきた。

本活動により、子供たちと保護者が一緒に楽しみながらロボット科学にふれることにより、興味関心が高まり、リピーターも増え続けていることから、科学技術の理解増進に寄与している。